平成30年度　事務事業評価シート

事務事業名	学習支援講座	所管	教育委員会 指導課

事務事業の概要

行政計画	事業NO. 211	計画事業名	学習支援等	事業の開始・終了年度
長期総合計画体系	［基本目標］Ⅲ-2. 次の世代の育成 ［小　　柱］（1）安心して子育てできる環境づくり ［施　　策］③配慮を要する子どもや家庭への支援			［事業開始］　平成 28 年度 ［終了予定］　－ 年度
根拠法令等	その他	〔法令等名〕	なし	
事業対象	直接の対象　：台東区立中学校（1～3学年）生徒のうち希望者 最終的な対象　：同上			
事業目的	経済的負担によらず、基礎学力の定着を必要とする中学生のうち意欲のある者を対象に、民間教育機関の人材を活用した講座を実施し、補充学習の機会を提供することで基礎学力の定着、学習意欲の向上を図る。			
事業内容［２９年度］	台東区立中学校生徒のうち、自己の学力向上を図ろうとする意欲のある生徒を対象に、民間教育機関の学習講座を実施する。			
委託の有無	全部委託	委託内容	台東区学習支援講座「ステップアップ」実施委託	
補助金の有無	なし			

事務事業の実績

種　別	指標の名称	単位	３１年度 目標値	２７年度 実績	２８年度 実績	２９年度 実績	２９年度 目標値	２９年度 達成率
活動指標	参加生徒数	名	150	－	174	130	150	86.7%
成果指標	意欲向上率	%	100	－	49.0	73.1	100	73.1%

		２７年度	２８年度	２９年度
決算額　（単位：千円）		－	1,141	1,780
事務事業コスト（単位：千円）	人にかかるコスト（人件費など）	－	1,338	1,257
	物にかかるコスト（物件費・維持補修費）	－	1,141	1,780
	その他のコスト（扶助費・補助費など）	－	0	0
	総経費	－	2,479	3,037
財源項目（単位：千円）	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）	－	0	0
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）	－	0	0
	一般財源（区負担額）	－	2,479	3,037

前回評価から29年度に改善した事項	地元高校生徒の参画を得て、受講生徒の支援をしてもらった。

評価の視点

	評価	評価の理由
必要性	4	区内生徒の学力の二極化を是正するとともに、経済的な事情に関わらず将来の進路選択の幅を広げられるよう生徒の意欲・成績向上のきっかけをつくる本事業の必要性は高まっている。
効率性	3	委託契約の範囲の指導体制は変わらないが、地元高校生徒の参画を得て実施することで経費をかけずに参加生徒に対しきめ細かい支援体制がとれた。
手段の適切性	2	学力に課題がある生徒を対象としているものの、講座の実施が月2回の土曜日であるため学習習慣を身に付けさせるには十分な頻度とはいえない。講座の実施方法を工夫し、家庭学習につなげる取組みが必要である。
目的達成度	2	意欲向上率は目標値に到達していないが、学習形態の工夫や、高校生の参画により個別の対応ができる機会が28年度よりも増えたことで学習意欲の向上には成果が得られた。

［総合評価］※上記４つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。

学力格差を食い止めるために必要な事業である。経済的な事情に関わらず学力向上の面で区が支援していくことで生徒の進路選択の幅を広げられるよう、引き続き本事業を進めていくが、事業者選定の方法や効果的な講座の実施方法に改善の余地がある。

今後の方向性	
改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了